

大原西町会

設立は昭和32年頃、高速道路を挟んで東西、扇状に大原西町会は広がっています。およそ800世帯のうち、町会加入は約450世帯と規模の小さな町会です。当時は、戸建てと小規模の会社が多かったのですが、現在は、南西側の地域は住宅地と変化し、中型マンション、ワンルームマンションなどが増え、町会加入促進は、ここ数年、町会の課題になっています。

年間の主な活動としては、支部主催の行事（清水ファミリーデー、あじさいまつり、清掃活動、清水スポーツフェア、防災訓練など）への参加があります。町会独自では、ラジオ体操、地域まつり、日帰りバス旅行、防犯・防災活動のほか、高齢者の長寿祝いや新一年生の入学祝いをお届けしています。また、月1回、町会運営のための役員会などを行っています。

町会会員の皆様に納めていただいた町会費は、上記の活動の運営のほか、地域の関係団体（防火防災協会、交通安全協会、防犯協会など）にも支出され、私たちの生活を陰で支えることに役立っています。今後も地域の安全・安心を第一に、町会の活動を進めてまいります。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



大原西町会 地域まつり